

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院放射線治療科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この研究では、亡くなられた方の診療情報も、貴重な情報として、研究対象として扱わせていただきます。この案内をお読みになり、ご自身やご家族等がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分やご家族等の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2023年4月30日～2025年3月31日の間に、造血幹細胞移植前処置のために、虎の門病院 放射線治療科にて、全身照射治療(TBI)を受けられた方

【研究課題名】 Tomotherapy 装置を用いた全身照射法におけるガントリの高速回転による治療時間短縮化の評価

【研究の目的・背景】

《目的》

虎の門病院では Tomotherapy という放射線治療装置を用いて、全身照射という治療を行っています。全身照射をおこなう際、治療装置が患者様の身体の外側を一周する時間や、一周あたりのベッドの移動量を調整することで、身体にあたる放射線の線量の均一性や、肺や腎臓などの臓器にあたる線量と治療時間がどのように変化するかを、過去の診療データをまとめて評価することを目的とします。

《研究に至る背景》

Tomotherapy 装置を用いた全身照射法では、放射線を当てたい範囲に均一に照射できる一方で、当てたくない臓器への線量を減らすことができる装置です。近年、全身照射をおこなう際に、治療装置が患者様の外側を一周する時間を短くすることができるようになりました。この方法により治療時間が短縮しますが、線量の均一性や臓器の線量が保たれるか、詳しい検討がされていません。そこで過去の診療で得られた記録を用いて、設定の違いが線量分布と治療時間に与える影響を確かめ、患者さんの負担を減らしつつ安全で質の高い治療につなげることを目指します。

【研究期間】

2025年10月24日～2027年3月31日

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌

等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。
また、本研究に関わる記録・資料は虎の門病院において研究終了後 5 年間保管いたします。
保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【利用する診療情報】

診療情報： 身長、体重、性別、治療計画用 CT データ、輪郭情報、線量分布情報、装置の
動作記録、事前検証の結果

【研究代表者】

該当なし

【虎の門病院における研究責任者・研究機関の長】

研究責任者：放射線治療科 ・ 小塚拓洋

研究機関の長：院長 門脇 孝

【利用する者の範囲】

該当なし

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2026年2月28日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 放射線治療科 ・ 小塚 拓洋

電話 03-3588-1111(代表)